

# 高岡市立古府公民館

(平成21年1月31日現在)

## ◆事業の目的

- ・ 「桜ロマン21\_\_21 越の国子供体験交流会」は、平成21年高岡開町400年4月、桜の開花時に合わせて公民館生涯学習活動の一環として実施し、青少年の健全育成を目的とする。
- ・ 「越の国3県の子供たち」が一堂に集い、体験を通して互いに郷土を理解し、交流を深める。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月10日(土)	発会式	古府公民館	80名
6月28日(土)	勉強会「富山湾の不思議について学ぼう」	古府公民館	48名
7月26日(土)	交流会の準備	古府府公民館	28名
8月2日(土)	越の国体験交流会	古府公民館・巡視船のと	96名
8月9日(土)	勉強会「高岡の歴史を学ぼう」	古府公民館	33名
11月15日(土)	前田利長と古城公園	古城公園	23名

## ◆活動の様子

### ☆ 勉強会「富山湾の不思議について学ぼう」

県立有磯高等学校教諭吉田陽氏より1000mの深海をもつ富山湾の特色やそこに住む魚たちについて映像を通して話を聞きました。富山湾は上下の水温の差が大きいことから暖流と寒流の魚が集まり種類が豊富なこと、海底の深さによって住んでいる魚の形が異なること等、自然に順応しながら工夫して生きている生き物の素晴らしさを学びました。

また、富山商船高等専門学校准教授千葉元氏より海水の鉛直構造図を通して水深1000mを超える海底谷が陸近くまで密接する富山湾の特殊性について話を聞いたり、蜃気楼の発生や海底に残されている埋没林、深層水等富山湾の特徴についても学んだりしました。

### ☆ 越の国子ども体験交流会

午前中、古府公民館にて高岡市の小学校5年生33名と七尾市の児童26名との交流会を行いました。高岡の子どもたちは、学校にて総合的な学習の時間に学んだことを生かして高岡の名所旧跡や産業、特産物等を七尾市の子どもたちに紹介していました。

午後からは海上保安庁巡視船「のと」に乗船し、富山湾の地形や海の色、流れ等を観察したり、海の水質や浮遊物の検査を行ったりしました。子どもたちは、勉強会で学んだように海底の深さによって海の色が違っていることに感動したようでした。また、船上から見た富山湾の広さ、能登半島から富山までの海岸線、小さく見える二上山にも歓声を上げていました。

### ☆ 古城公園散策

博物館で高岡の歴史や前田利長について学んだ後に、古城公園を散策し、高岡城の面影を探しました。二の丸跡と本丸跡の両面に残されている石垣を観察し、薄っすらと残されている□○△+等の記号を見つけ当時の歴史を感じていました。また、3つの滝を探し出す等の活動をしながら、水豪公園として全国でも珍しい存在であることを再認識しました。子どもたちは、平成21年4月の桜ロマン越の国体験交流会に向けて高岡の特徴を上越市や七尾市の友だちに紹介したいと語っていました。



## ◆事業の成果と課題

- ・ 「他県の友だちと交流する中で高岡を紹介する」ことを目的に取り組んだが、子どもたちは、富山湾の特徴や古城公園を調べていく中で、今まで無関心であった郷土の自然や歴史にも目を向けるようになってきた。
- ・ 限られた日程で、子どもの意欲が継続できる活動をどのように取り入れるのかが今後の課題である。